支配株主等に関する事項について

2021年2月24日

株式会社 東京証券取引所
代表取締役社長　清田　瞭　殿

株式会社ジェイ・イー・ティ
代表取締役社長　　房野　正幸

当社の親会社であるZEUS CO., LTD.について、支配株主等に関する事項は、以下のとおりです。

１．親会社、支配株主（親会社を除く。）、その他の関係会社の親会社の商号等

（2021年2月24日現在）

名称	属性	議決権所有割合（%）			発行する株券が上場されている金融商品取引所等
		直接所有分	合算対象分	計	
ZEUS CO., LTD.	親会社	98.1	―	98.1	・韓国取引所

２．親会社等の企業グループにおける当社の位置付けその他の当社と親会社との関係

(1) 親会社の企業グループにおける当社の位置付け、親会社等やそのグループ企業との取引関係や人的・資本的関係

ZEUS CO., LTD.は、韓国国内において主に半導体やフラットパネルディスプレイ、太陽電池モジュール等の製造用の装置の製造・販売業を展開しており、2020年12月31日現在、当社の議決権の95.12%を所有する親会社に該当し、当社は同社の連結子会社となっております。

親会社との取引関係については、当社が製造する装置の販売支援業務、当社が顧客へ販売した装置の保証期間の保守業務、当社が顧客へ販売する装置の設置・立上・修理等に関する業務等の業務委託を行い当社がその対価を支払う取引や、相互に部品等を売買する取引等が存在しております。

業務委託取引については、他の業務委託先との取引と同様に条件等を決定しております。また相互売買取引については、グループ全体の仕入価格低減を企図しており、移転価格税制等を考慮してグループ間相互に同一の料率としております。当社取締役会は、親会社との取引条件について、他社との取引条件等を比較し、その適正性を検証したうえで、当社グループの利益を害するものではないことを確認しております。

人的関係については、当社の取締役８名のうち１名が親会社の従業員を兼任しております。

なお、ZEUS CO., LTD.への出向及び受入はありません。

（役員の兼務の状況）

役職	氏名	親会社における役職	就任理由
取締役	徐　基鎬	ZEUS CO., LTD. 財務部長	上場会社グループにおける管理業務に係る知見を経営に活用、親会社グループ内の情報連携及びコーポレートガバナンス体制の強化

(2) 親会社等の企業グループに属することによる事実上の制約、リスク及びメリット、親会社等やそのグループ企業との取引関係や人的関係、資本関係等から受ける経営・事業活動への影響等

現在、親会社グループにおいて、半導体洗浄装置の開発を行う企業はなく、また半導体洗浄装置の製造・販売は当社がライセンス付与した機種に限定しており、当社グループとの間には事業の棲み分けがなされ、競合関係もありません。

今後、親会社の経営方針の変更や資本関係により、当社グループの経営・事業活動に影響を及ぼす可能性があります。

3．支配株主等との取引に関する事項

親会社との主な取引内容は、下表のとおりです。

（自 2019 年 1 月 1 日　至 2019 年 12 月 31 日）

種類	会社等の名称又は氏名	所在地	資本金又は出資金	事業の内容又は職業	議決権等の所有(被所有)割合(%)	関連当事者との関係	取引の内容	取引金額(千円)	科目	期末残高(千円)
親会社	ZEUS CO., LTD.	大韓民国	5,192 百万KRW	半導体、液晶用各種製造装置の製造・販売業	(被所有) 直接 95.1%	業務委託 相互売買	部品等の販売 材料仕入等 販売手数料	651,316 810,980 95,728	売掛金 買掛金 その他流動負債	186,600 162,671 52,891

4．支配株主との取引等を行う際における少数株主の保護の方策の履行状況

支配株主との取引に際しては、会社法や職務権限規程等の社内規程に基づき取引条件を検討し、その上で取引を行うこととしております。また、取引に際して取締役会での決議を要する場合には、同社から招聘している取締役は決議に参加しないこととしております。更に、監査役の監査対象とすることにより、適切な取引が行われているかを監視しております。

なお、支配株主との取引を行う場合には、独立第三者間との取引条件等を勘案し適切な条件で行うことを基本方針として、少数株主の利益を害することのないように適切に対応しております。

以　上